

系統的にエンド・オブ・ライフ・ケアを学んで見ませんか？

～横浜市立みなと赤十字病院主催 第1回ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラムの開催報告～

項目	内容
開催日時	2015年8月7日(金)～8日(土) 9:00～17:00
開催場所	横浜市立みなと赤十字病院 3階大会議室・小会議室
募集人数	30名募集に42名の応募(1.4倍)
受講人数	36名。院内17名、院外19名(10病院・3介護施設・1訪問看護)
講師・ファシリテーター	7名(がん看護専門看護師、がん性疼痛看護認定看護師等)

モジュール内容

- M1 エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護
- M2 痛みのマネジメント
- M3 症状マネジメント
- M4 エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題
- M5 エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化への配慮
- M6 コミュニケーション～患者の意思決定を支えるために～
- M7 喪失・悲嘆・死別
- M8 臨死期のケア
- M9 高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア
- M10 質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成

【受講生の背景】

- ◆臨床経験年数 5～35年
- ◆緩和ケア病棟・病床での勤務 6名
- ◆在宅関係で勤務 5名
- ◆専門看護師・認定看護師の資格者 4名
- ◆ロールプレイ未経験者 12名

講義、事例検討、ロールプレイなどでエンドオブライフケアの学習が深まります



《受講生の感想》

- ・他施設の方とも意見交換ができとてもいい刺激になりました。明日から違う視点で看護できそうです
- ・グループワークやロールプレイもあり実践に結びつけやすかったです
- ・ロールプレイや各モジュールでの意見・情報交換の時間が多く、いろいろな方の看護体験・看護への思いや文化を知ることができました